

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753
 ルネサス エレクトロニクス株式会社
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-SH7-A888A/J	Rev.	第1版
題名	SCIF の調歩同期モードにおけるブレークの検出と処理について		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7080 シリーズ	対象ロット等	関連資料	SH7080 グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編(R01UH0198JJ0500)	
		全ロット			

上記適用製品の FIFO 内蔵シリアルコミュニケーションインタフェース (SCIF) の調歩同期モードにおける、ブレークの検出と処理について、一部不明瞭な箇所があるので修正します。

【ユーザーズマニュアル誤記訂正】

16.7.3 ブレークの検出と処理

< 訂正前(p.16-52) >

フレーミングエラー (FER) 検出時に RXD 端子の値を直接読み出すことによって、ブレークを検出できます。

ブレークでは、RXD 端子からの入力すべて 0 になりますので、FER フラグがセットされ、またパリティエラーフラグ (PER) もセットされる場合があります。

SCIF は、ブレークを検出すると SCFRDR への受信データの転送は停止しますが、受信動作は続けます。

< 訂正後(p.16-52) >

フレーミングエラーを含むデータを受信し、引き続き 1 フレーム長以上スペース 0 (ローレベル) が入力されると、ブレーク (BRK) を検出します。ブレークを検出すると、SCFRDR への受信データ (H'00) の転送だけでなく、RXD 端子から入力されたシリアルデータを SCRSR にセットする動作も停止します。SCSCR の RIE ビット、または、REIE ビットをセットしている場合、ブレーク割り込み要求 (BRIF) も発生します。ブレークが終了し、受信信号がマーク 1 (ハイレベル) になると、受信を再開します。

また、フレーミングエラー (FER) 検出時に RXD 端子の値を直接読み出すことでも、ブレークを検出できます。

RXD 端子の値を読み出す場合は、ポートレジスタを使用してください。ブレークでは、RXD 端子からの入力すべて 0 になりますので FER フラグがセットされ、またパリティエラー (PER) もセットされる場合があります。

以上